

別紙

I. 事業評価総括表

(単位:円)

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接交付金事業者名	交付金事業に要した経費	交付金充当額	備考
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	湯ヶ岡山田水路改修工事	東伊豆町	4,400,000	4,400,000	総事業費 4,644,000

(備考)事業が二つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

Ⅱ. 事業評価個表

番号	措置名	交付金事業の名称		
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	湯ヶ岡山田水路改修工事		
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		東伊豆町		
交付金事業実施場所		東伊豆町白田		
交付金事業の概要	水路改修工事(自由勾配側溝工L=19.8m、舗装工A=20.0㎡、路盤工20.0㎡) 東伊豆町では、住民の生活利便性・安全性を図るため、これまで道路改良工事や水路改修工事を実施してきました。特に水力発電所の所在する白田地区の要望を考慮し、電源立地地域対策交付金を活用して事業実施しています。			
総事業費	4,644,000	交付金充当額	4,400,000	
		うち文部科学省分	0	
		うち経済産業省分	4,400,000	
交付金事業の成果目標	湯ヶ岡山田水路は国道135号線から白田川水力発電所を結ぶ町道白田天城線沿いの水路です。当該水路は開渠となっており、町道の道路幅員も狭いため、暗渠にすることで通行する車両等の安全性を確保します。また、水路を適切な断面に改修することにより、豪雨時に近隣住民の安全性を確保します。			
交付金事業の成果指標	当該水路改修計画は総延長L=180.0mで、現状は平成27年度から事業を実施し、L=36.3m(20.2%)改修済みです。平成36年に計画完了することにより、成果目標である地域住民等の安全性が確保されます。			
交付金事業の成果及び評価	本交付金の活用により、平成28年度は水路改修工事(L=19.8m)を実施することができました。これにより、実施済区間(L=36.3m)の通行車両の安全性等が確保されました。平成29年度以降も引き続き当該水路の改修を実施し、地域住民の安全性を確保していきます。			
交付金事業の契約の概要				
	契約の目的	契約の方法等	契約の相手方	契約金額
	水路改修工事	指名競争入札	有限会社 中川建設	4,644,000
	計			4,644,000
成果及び評価に係る第三者機関等の活用の有無		無	交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度	H37

(備考)(1)事業ごとに作成すること。

(2)番号の欄は、事業評価総括表における番号欄に対応した数を記入すること。

(3)交付金事業の成果目標の欄は、発電用施設周辺地域整備法第1条(目的)を踏まえて具体的に記載すること。

(4)交付金事業の成果指標の欄は、成果目標を踏まえて定量的な指標を記載すること。

(5)交付金事業の成果及び評価の欄は、進捗度、利用量並びに効果等を出来る限り数値を用いて記載すること。

(6)交付金事業の契約の概要の欄は、契約件数が二つ以上の場合には必要に応じ欄を設けること。

(7)成果及び評価に係る第三者機関等を活用の有無の欄については、第三者機関等を活用した場合にあっては、その名称及び構成員等を記載